

## 新規 ORiNOCO AP-4000, AP-600、AP-2000 の初期設定手順

この手順書は、工場出荷時状態の ORiNOCO AP-4000, AP-600, AP-2000 アクセスポイント（以下、アクセスポイント）の IP アドレスを変更するための手順について記したものです。工場出荷時のアクセスポイントは、DHCP サーバから IP アドレスを取得するように設定されています。取得できない場合には AP-600, AP-4000 では”169.254.128.132”、AP-2000 では”10.0.0.1”となります。

### <準備>

- 設定用の PC にアクセスポイントのソフトウェアをインストールします。このソフトウェアは、アクセスポイントに付属する CD-ROM、または以下のホームページからダウンロードする事が可能です。

<http://www.ncr.co.jp/services/download/index.html>

- 設定用の PC とアクセスポイントとの接続はハブを介して接続するか、またはクロスケーブルを使用して直接繋いでください。
- 設定用の PC で使用するネットワークカードに IP アドレスを 2 つ以上設定している場合、エラーになります。1 つのネットワークカードに対して IP アドレスは 1 つのみ設定してください。

### <実行>

1. 設定用の PC で、【スタート】→【プログラム】→【ORiNOCO】→【ScanTool】を実行し、ScanTool ユーティリティを起動します。起動すると PC のネットワークカードを指定する画面が表示されます。PC でネットワークカードが 2 枚以上使用している場合にはアクセスポイントが繋がっているネットワークで使用しているネットワークカードを指定して【OK】ボタンをクリックしてください。PC のネットワークカードが 1 枚のみである場合にはそのまま【OK】ボタンをクリックします。



2. ネットワークに接続されているアクセスポイントのリストが表示されます。表示されない場合は、【Rescan】ボタンをクリックし画面を更新します。設定するアクセスポイントを選択し、【Change】ボタンをクリックします。



3. アクセスポイントの簡易設定画面が表示されます。ここでIPアドレス、サブネットマスク等必要な項目を設定します。設定が終了したら”Read/Write Password”にデフォルト値の”public”を入力して【OK】ボタンをクリックします。



設定項目は以下の通りです。

- |                        |  |
|------------------------|--|
| <b>MAC Address</b>     | 選択されたアクセスポイントの MAC アドレスが表示されます。(設定不可)                                  |
| <b>Name</b>            | アクセスポイントのシステム名を変更する事ができます。   |
| <b>IP Address Type</b> | 手動で IP アドレスを設定する場合は【Static】、DHCP サーバから IP アドレスを取得する場合は【Dynamic】を選択します。 |
| <b>IP Address</b>      | 【Static】を選択した場合、アクセスポイントに設定する IP アドレスを入力します。                           |

<b>Subnet Mask</b>	【Static】を選択した場合、サブネットマスクを入力します。
<b>Gateway IP Address</b>	【Static】を選択した場合、ゲートウェイの IP アドレスを入力します。
<b>Read/Write Password</b>	アクセスポイントに設定されている Read/Write Password を入力します。デフォルトは ”public” です。

4. 以下の画面が表示されたら、アクセスポイントに設定が保存され、再起動します。



以下の画面が表示された場合には、”Read/Write Password” が間違っている可能性があります。



以上で、新規 ORiNOCO AP-4000, AP-600, AP-2000 の初期設定は終了となります。詳細なパラメータの設定については設定手順を参考にして下さい。